

特色・特徴など：

- ・再開発による一体的面整備で、用地取得・短工期・統一的景観を実現
- ・蛇行した河川を付け替えると共に河道断面を拡大し、流下能力が向上
- ・氾濫常襲地にあった未接道の老朽密集住宅を共同化し、防災性が向上
- ・低利用地の合理的かつ健全な高度利用を行い、都市機能の更新を達成
- ・河川用地内に、都市部に希少な憩いの場として安里川親水庭園を整備
- ・交通結節機能のみならず、イベント空間として活用可能な広場を整備
- ・地域核に相応しい適正規模の商業施設で、中心市街地の商業を高度化
- ・初の駅直結の公民館と図書館が開館し、広域来館と高い利用度を達成
- ・261室の宿泊特化型ホテルを導入し、都市型観光の機会拡大に貢献
- ・居住継続に配慮しつつ161戸の集合住宅を建設し、夜間人口を回復
- ・地区のインフラとして外周道路を拡幅整備し、沿道建物の更新を促進

施行者：牧志・安里地区市街地再開発組合

所 在：沖縄県那覇市安里二丁目、牧志三丁目ほか

区域面積：約 2.3ha（北敷地約 5,800㎡・南敷地約 2,900㎡・二級河川・都市計画道路・広場）

北敷地：延床約 22,400㎡ S造地上 12階 用途：商業、公益（図書館・公民館・プラネタリウム）、宿泊

南敷地：延床約 22,800㎡ RC造地上 25階 用途：住宅（タワー棟及び権利者用低層棟）

平成23年3月 竣工



従前写真



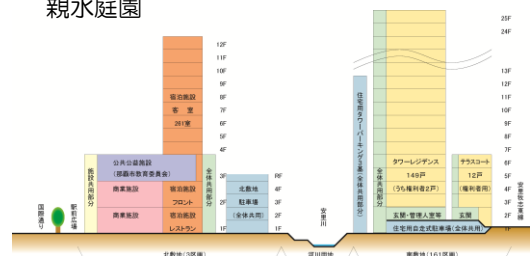
土地利用計画図



従後写真（北面）



親水庭園



構成図